

かわら版

第2回 橘小学校等複合化整備ワークショップ

日時：2021年9月1日（水） 18：30～20：00
場所：イーブルなごや 3階ホール



テーマ：「複合施設と利用者が協働できる内容について考えてみよう！」

トピック1：「複合施設と利用者が協働できる内容について考えてみよう！」

トピック2：高浜小学校の視察について

橘小学校等複合施設にかかる ワークショップを開催しました！



トピック1 「複合施設と利用者が協働できる内容について考えてみよう！」

橘小学校と生涯学習センター、前津児童館、前津福祉会館の各施設関係者の皆さまで「こんなふうに連携できたらいいな」というアイデアを考えました。

橘学区連絡協議会 野瀬 委員長



学校関係者、学区関係者、複合化する施設関係者の皆さんが参加されました。



開催の挨拶

皆さんこんばんは。複合化に向けて橘小学校のグラウンドでは地盤のボーリング調査が終わりました。皆さんには引き続きお世話になりますが、いち早く建設ができるようご協力をよろしくお願いいたします。

各施設概要

生涯学習センター

- 施設概要：生涯学習の拠点として、また市民交流や地域活動の場として、市民の皆さんが気軽に利用できる施設
合唱や学習会、会議などに利用できる「集会室」、絵画や陶芸に利用できる「美術室」、茶の湯や生け花に利用できる「和室」、運動に利用できる「体育室」が設置されています。また現代的課題や趣味などの様々な講座を開催しています。
- 開館時間：9時から21時（日曜・祝日は17時まで。第2火曜・第4月曜・年末年始等休館）

前津児童館

- 施設概要：18歳未満の児童とその保護者を対象に、遊びを通して、子どもの健康を増進し、情操を豊かにすることを目的とした施設
「いつでも自由に遊べる場」である児童館は子どもの大切な居場所になっています。また、乳幼児親子が集う、「子育て世代の交流の場」であったり、児童館まつりや世代間交流事業などを通して子どもと地域をつなぐ場としても活用されています。その他にも、中高生の居場所づくりや留守家庭児童クラブなど様々な事業を実施しています。
- 開館時間：8時45分から17時（月曜・祝日・年末年始等休館）

前津福祉会館

- 施設概要：市内在住の60歳以上の方を対象に、教養を磨き、レクリエーションを楽しむことを目的とした施設
趣味や教養を深める多彩な講座が実施されるほか、同好会やクラブ活動も盛んです。また、健康相談、生活相談といった相談事業も行っており、多方面から健やかなシニアライフをサポートしています。
- 開館時間：8時45分から17時（日曜日・祝日・年末年始等休館）



生涯学習センター



前津児童館・前津福祉会館

※ワークショップとは、さまざまな立場の人々が集まって自由に意見を出し合い、互いの考えを尊重しながら、意見や提案をまとめていく場のことです。

今回のワークショップの内容

参加者の皆さんから複合施設において、
“どんな協働が考えられるか” 意見やアイデアをお聞きしました。
 具体的には、
どの施設のどの部屋と連携が図れるか
その部屋で、(だれとだれが) どんな協働が生まれるのか
 をまずは個人で考えました。
 次回のワークショップではグループワークを行い、**協働のアイデア**を深めていく予定です。



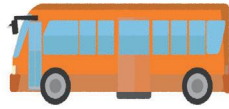
ワークショップアドバイザーより

名古屋市立大学大学院芸術工学研究科 鈴木教授

4つの施設を単純に一つにまとめるということではなく、一緒になると何かこれまでになかった新しい風景が生まれるんじゃないかというのがポイントだと思います。一緒になるとやれなくなることもあるんじゃないかというのではなく、一緒になることでそういった新しい風景が見えてくるとワークショップとして少し面白さが出てくるのかなと思います。発想としては、子どもとお年寄りが出会ったら一体どういうことができるんだろうとか、何が起ころんじやろうかと想像するとアイデアに繋がっていくのではないのでしょうか。



トピック2 高浜小学校の視察について

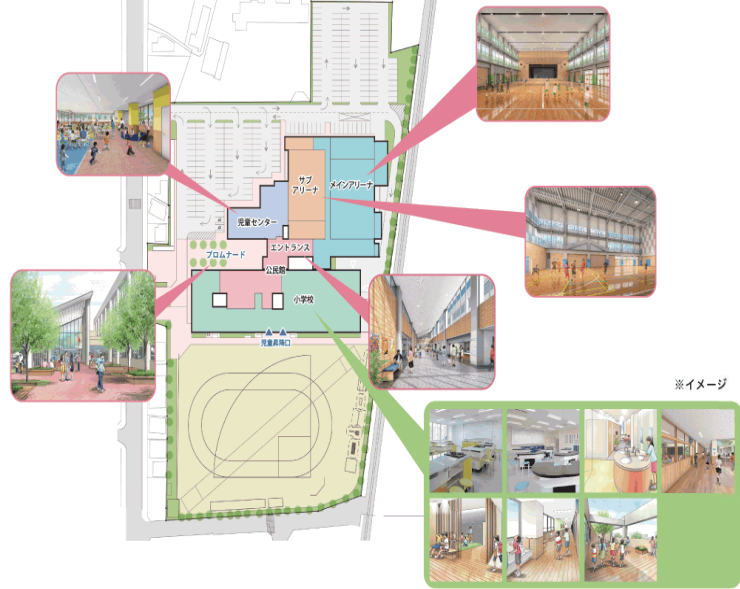


8月3日(火)に
視察に行ってきました

視察のご感想

施設概要

令和3年4月に全館オープンした愛知県高浜市にある小学校
 小学校と公民館、児童センターが複合化した施設で、**地域交流施設**として新しい**地域活動の拠点**となっています。



※イメージ

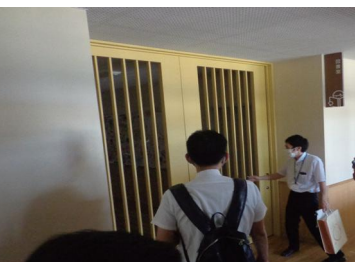


学校に入る動線と、公民館等に入る動線が外も中もしっかり区切られていました。学校の特別教室が一般利用として共有されていましたが、利用時間に合わせて通路がシャッターで完全に遮断されて、子どもと一般の人たちが交わることがないように、確実に区切られていたことが非常に参考になりました。

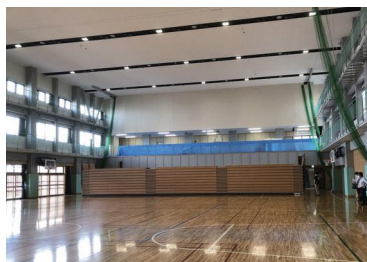
敷地の面積は広いですが、建物の延床面積は橘小学校の複合化の計画と同程度ということで、レイアウト方法をうまく考えていけるといいと思いました。移動式の座席や空調のある体育館(メインアリーナ)が印象的でした。



木がふんだんに使われていいなと感じました。バリアフリーもしっかりしており、障がい者にも優しいようにエレベーターも付いていました。今後橘小学校の計画についても、こういったことを踏まえ、地域の方をはじめ皆さんでこんな施設ができて良かったというものをいかにつくっていくか考えていきたいと思いました。



■セキュリティを確保するための扉
 一般の方が特別教室を利用するときは扉を開けて学校のセキュリティを確保します。



■空調設備のあるメインアリーナ



■複合施設内の児童センター
 放課後に児童が利用しています。



■木材をふんだんに使用した教室

<発行・お問合せ>

名古屋市教育委員会 教育環境計画室
 〒460-8508 愛知県名古屋市中区三の丸三丁目1番1号
 TEL: 052-972-3226 FAX: 052-972-4176

編集・ワークショップ運営

株式会社 青島設計